

# 白鷗足利 春1勝



## 投打に圧倒 着実加点

### 選抜 高校野球

9-1の大勝で初戦を突破し、笑顔でアルプススタンドへのあいさつに駆け出す白鷗足利ナイン=阪神甲子園球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東陵	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
白鷗足利	1	0	1	4	1	1	0	1	×	9

第86回選抜高校野球大会第3日は23日、阪神甲子園球場で1回戦を行い、関東王者として出場した本県の白鷗足利は、東陵(宮城)と初陣対決。9-1で大勝し、センバツ初勝利を飾った。

白鷗足利は打線がよくつながり、好機をことごとくものにする勝負強さをみせた。一回裏に一塁強襲安打の周東貴人を送った1死二塁から、大下誠一郎が三塁線を痛烈に破る適時二塁打を放ち先制。三回にも大下の右中間適時二塁打で1点を加えた。

勝負を決めたのは四回。小川真希の中犠飛の後、大下、直井秀太、小野寺祐哉の3連続適時打

で一気に4点を挙げた。その後も小刻みに加点し、15安打の猛攻で東陵投手陣を粉碎した。

先発の比嘉新は、力のある直球を主体に粘り強い投球をみせ、相手打線を八回の1失点に抑え込んだ。バツクも再三の好守でもり立て、東陵の反撃の芽を摘んだ。

白鷗足利は大会第7日の27日、午前11時半開始予定の第2試合で沖繩尚学(沖繩)と2回戦を行う。

**白鷗足利・藤田慎二監督の話**

選手は落ち着いて、自分たちの力を発揮してくれた。甲子園1勝は素直にうれしい。選手にありがとうと言いたい。うちは接戦を勝っていくチーム。大味にならないよう、もう一度引き締めていきたい。

# 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号 〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2014

読者室 028-625-1179

(受付 月~金・午前10時~午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120 (販売)

事業局 028-625-1134 (事業・教育)

営業局 028-625-1133 (広告)

PC・スマホ・携帯でも

下野新聞 検索

下野新聞購読お申し込みは

ダイヤル 0120-810081

# 電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
フリーダイヤル  
0120-810081

携帯、スマホで最新のニュースを!!

下野新聞 SOON  
月額262円

下野新聞 検索